

教養教育科目

講義科目

授業科目名	教育学	科目コード	配当年次	単位
担当教員	鈴木 達哉	GA53	1	2
科目の概要				
<p>本科目は教育や学校教育についての理解を深めるとともに生涯学習社会において、社会人として21世紀を生き抜いていくための基礎的・汎用的能力を養うことをテーマとする。テキストは教員志望者を対象に書かれているが、教員志望者はもとより、そうでない受講者にもワークを通じて考えることで、社会に必要なコミュニケーション能力やディスカッションスキルが向上する。また、未来社会で求められる資質を養い、課題解決について考える探究力を高めることも目指している。</p>				
科目の到達目標				
<p>①教育や学校教育とはどのようなものかを知り、自身が社会に出てからも課題解決できる力をつける。 ②ワークを通じてコミュニケーション能力やディスカッションスキルを身につける。</p>				
テキスト	『ワークで学ぶ教育学（増補改訂版）』井藤 元, ナカニシヤ出版, 2020年			
テキストの読み方				
<p>①テキストは第1章から第20章まで分かれているが、章ごとに読んでワークをやってみる。 ②それぞれの章のテーマが疑問の形で書かれているので(例: 第1章 「教育」は何のためにあるのか?) その答えを自分なりに考えて、自分の言葉で書いてみる。この際テキストの文章は執筆者の考えなのでそれと同じ考えである必要は全くない。 ③科目修得試験の論述式問題については第9章、第14章、第17章～第20章を中心に出题する。客観式問題についてはすべての章から出题する。</p>				
単位修得の方法				
<p>レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。</p>				